

84 モリヤギセル

(キセルガイ科)

兵庫県ランク:A

Vastina vasta moriyai

環境省ランク:NT

種の概要

兵庫県以西本州、愛媛県、高知県に分布する。殻長約25～38mm、殻径約7～9mm。キセルガイ科の中では、大形種であるが地域による大きさの変異がある。殻は紡錘形で殻頂部は丸く、殻色は淡い茶褐色、螺管は左巻きである。

主要な選定理由

人為性			生息環境の特殊性		学術性		
個体数激減	分布域に影響	営利目的捕獲	特殊生息環境	地域的孤立	分布が極限	分布の限界	希少
					○	○	○

県内分布

宍粟市

県内における生息状況及びその他特記事項

BからAに変更。兵庫県が分布の東限域にあたり、自然度の高い広葉樹林の谷筋の湿潤な所に生息する。県内では氷ノ山山系にしか生息せず、生息地も限られ、生息密度も極めて低い。

保護上の留意点

氷ノ山山系の広葉樹林帯の保護の一言につぎる。



【執筆者】 大原健司